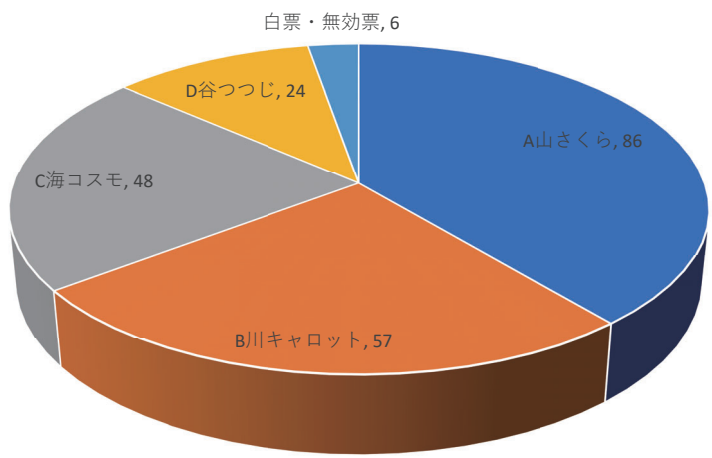


桜まつり【開催派】 圧倒的大多数

当選者は A山さくら氏

岐阜各務野高校において十月二十九日（木）、各務原市長選挙の模擬投票が2年生を対象に行われ、即日開票された。（十二時現在 開票率100%）

得票数1位となったのは、A山さくら氏で約39パーセントである86票の支持を得た。最大の争点は各務原市の最大のイベントである桜まつり、その2021年の開催の是非であった。選挙前に各務原青年会議所によって行われた学内アンケート調査では、コロナ禍での開催に慎重な回答が過半数であった。しかし投票箱を開けてみると、1位A山さくら氏、次点B川キャロット氏（57票）という桜まつり開催派である2人の候補が有効票の7割を獲得する結果となった。充分なコロナ対策の下、桜まつりを開催・参加したいというのが各務野高校生徒の民意であったようだ。



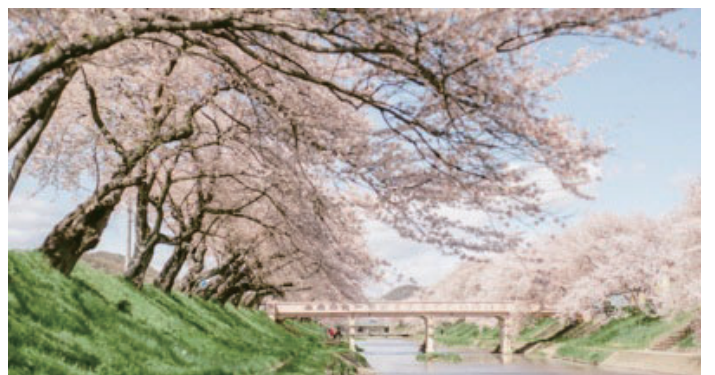
各務野高校代表 各務原市長に 選挙結果を報告

生徒代表として生徒会長河野叶愛氏が三十日市役所を訪問し、浅野健司市長へ選挙結果を報告する予定で、2021年の桜まつり開催の是非で揺れている市役所及び桜まつり実行委員会の判断に大きな衝撃を与えそうだ。



有権者の声

実際に投票を終えた2年E組の加納颯馬さんは、「毎年行っている伝統のまつりが無くなるのがさみしいから」苅谷陸人さんは、「これからも継続してほしいから」と投票の理由を話していた。桜まつりの継続実施を求める有権者の声が多かった。



如何でしたか？自分自身で政策を比較し、投票することができましたでしょうか？今回は模擬投票ということで、一つの身近なテーマで投票していただきました。模擬投票なので、選挙結果は政治的正当性を持っていませんが、確かに各務原市長に皆さんの声が伝わりました。あなたの一票は、たった一票ではありますが、確かに、あなたの住むまちの未来に繋がっていることを感じてもらうと嬉しいですね。

公益社団法人
各務原青年会議所
わくわくする各務原
委員長 中村富彦

11月2日より市役所
浅野健司市長
報告予定
公開

